



01 クレーン

ツールの呼び出し方

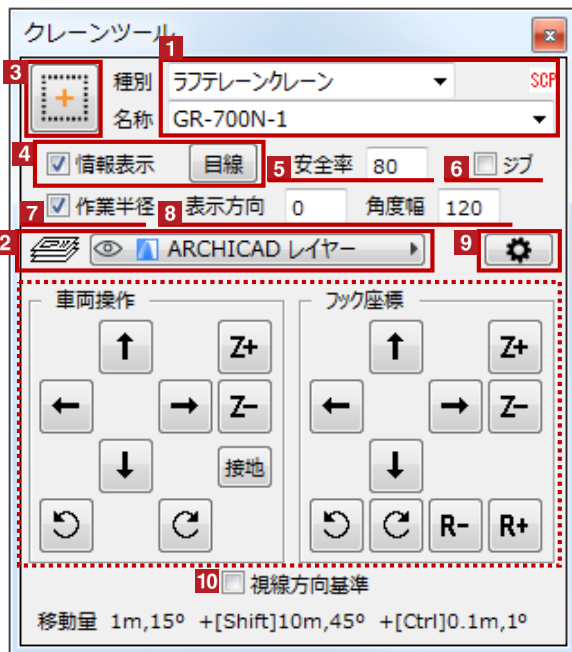
メニューバーからSCP→SCPランチャーを立ち上げ、「クレーン」のアイコンを選択します



クレーンのアイコンを選択します

作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックしてクレーンを配置します




1 種別・名称で機種を選択します

2 配置するレイヤーを選択します

3  をクリック後、任意の位置にクレーンを配置します

< その他のダイアログ >

4 クレーン情報の表示・非表示切替

 3D上で現在の視点に合わせて表示が回転します

5 安全率の設定


表示される定格総荷重が変わります

6 ジブの取り付け（機種による）

7 クレーン作業半径の表示/非表示切替

8 作業半径の表示方向と角度幅の調整

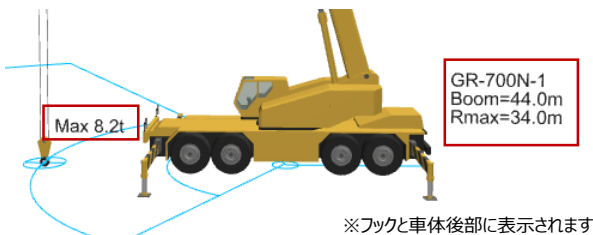
9 車両操作・フック座標設定画面の展開

クレーン操作は  内のボタンで行います（移動量は下部に表示）

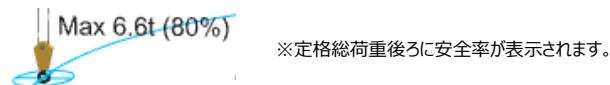
10 視線方向基準の移動・回転

を入れると3D上の視線方向を基準とした移動・回転が可能です

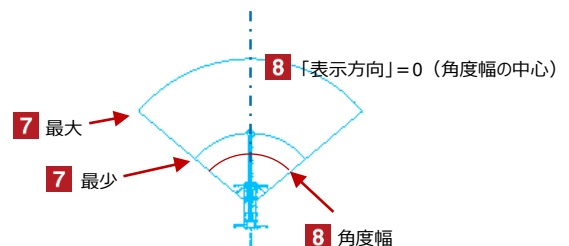
< 4 クレーン情報の表示/非表示の例 >



< 5 安全率の設定例 >



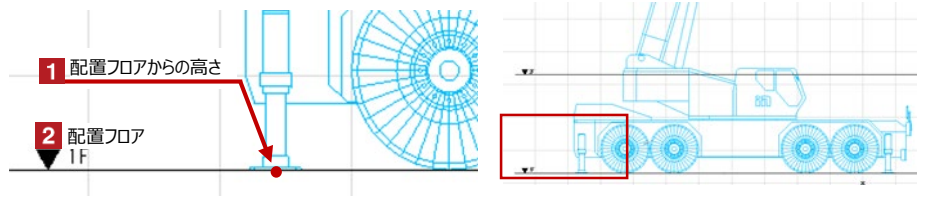
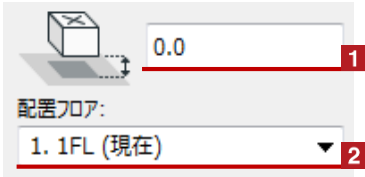
< 7 クレーン作業半径の表示/非表示 8 クレーンの方向調整の例 >





設置基準

クレーンオブジェクトの設置基準高さは、アウトリガーの下端です



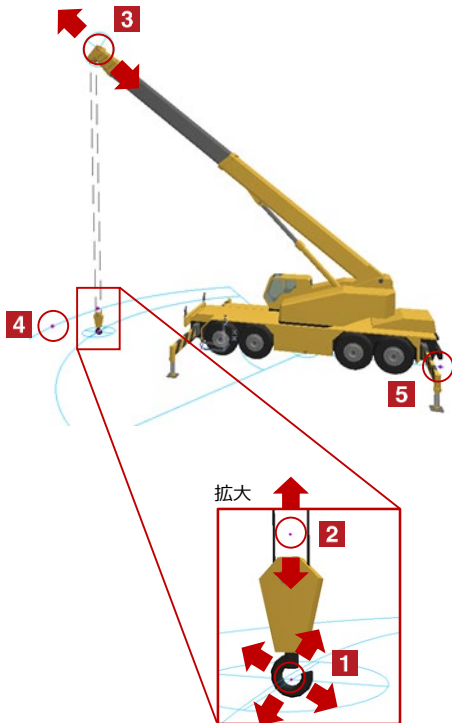
クレーンの姿勢変更

Hotspotをクリックすると、フックの位置・高さやブーム長さなどの個別の変更が可能です

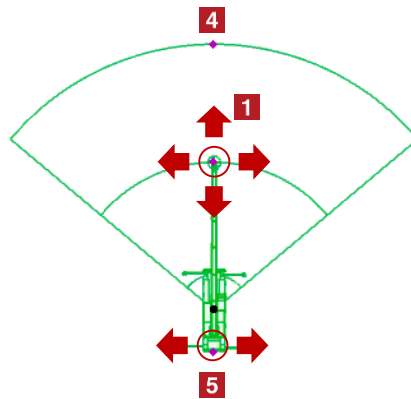
赤のHotspotをクリック→ペットパレットの [頂点を移動] で、クレーンの姿勢変更が可能です

黒のHotspotをクリック→ペットパレットの [移動] で、クレーンの移動が可能です

▶ 3D



▶ 2D



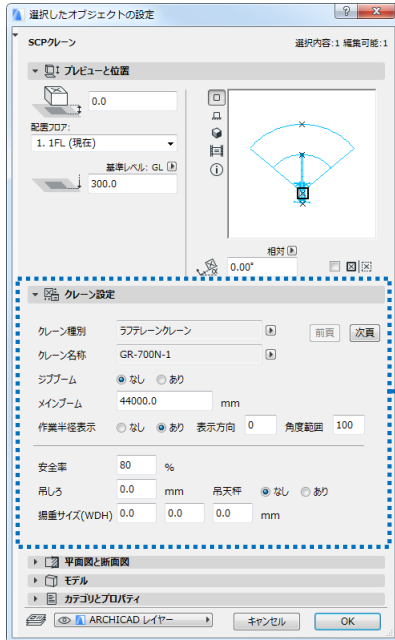
- 1 フックの位置 (吊荷の位置) 変更
- 2 フックの高さ変更
- 3 ブームの長さ変更
- 4 作業半径表示の中心線変更
- 5 車体の回転



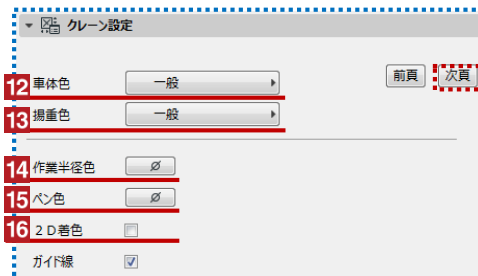
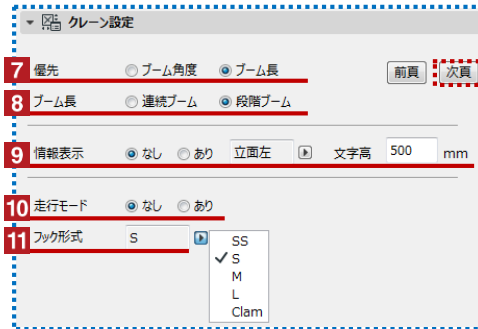
オブジェクトの設定

配置したクレーンを選択し、「オブジェクトの設定画面 (Ctrl+T)」で各種設定を変更します

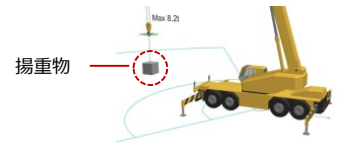
【ラフテレーンクレーン・オールテレーンクレーン・小型クレーンの各種設定】



※「次頁」をクリックするとページが切り替わります

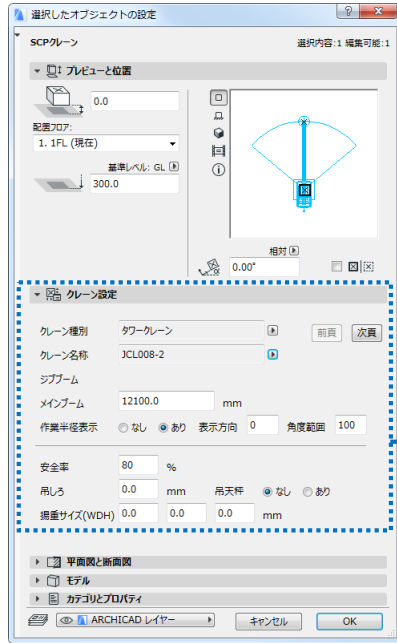


- 1 クレーン種別の選択
- 2 クレーン形式の選択
- 3 ジブブームの有無の設定 (機種による)
- 4 メインブームの長さ (角度優先の場合は角度) の設定
- 5 定格総荷重に掛ける安全率の設定
- 6 揚重物の表示
揚重物のサイズを設定すると揚重物が表示されます
- 7 優先の設定
ブーム角度 : フック移動時に角度を固定してブーム長を変化させます
ブーム長 : フック移動時にブーム長を固定して角度を変化させます
- 8 ブーム長の設定
連続ブーム : ブームの段に関係なく調整します
段階ブーム : ブームの段ごとに調整します
※ブーム角度優先時は段階ブームの選択はできません
- 9 情報表示方向の変更
- 10 ブーム・アウトリガーの折りたたみ
[あり] にするとブーム・アウトリガーが折りたたまれ、走行時の状態に変化します
- 11 フックサイズ・形式の選択
- 12 車体の色設定
- 13 揚重物の色設定
- 14 作業半径の表示色設定
- 15 2D画面上的クレーンの描画色設定
- 16 2D画面上的車体の着色





【クローラークレーン・クローラークレーン(タワー)・タワークレーンの各種設定】 設定の2頁目のみ、設定項目が変わります



▶ クローラークレーン



- 1 ブーム接地状態（組立モード）への切替
- 2 赤白ブームへの表示切替
- 3 太トラスへの表示切替
(トラスを目立たせたい場合)

▶ クローラークレーン(タワー)



- 4 ブーム接地状態（組立モード）への切替
- 5 赤白ブームへの表示切替
- 6 太トラスへの表示切替
(トラスを目立たせたい場合)

▶ タワークレーン



- 7 ベースの有無の設定
- 8 赤白ブームへの表示切替
- 9 太トラスへの表示切替
(トラスを目立たせたい場合)
- 10 段階マストの切替